

## 未来を、国を創るのは、子ども達です。

カンボジアでは貧困で学校にも通えず、就学率は小学生で45%、中学生で19%です。その結果、識字率が67%でしかありません。

入学登録はしても通学できる子どもは少ないのです。

## 長い内戦で子ども達の環境は悪化したままです。

貧困ばかりではなく、ポルポト政権時代の長い内戦で学校もなくなり、知識人というだけで先生・医者・僧侶は8割も虐殺され、机・椅子・教科書も焼却されました。カンボジアでは通学路などに地雷が600万個も埋まったままです。

## 多くの開発途上国では貧困・飢餓・ストリートチルドレン・人身売買の悲惨な状況があります。

世界人口63億人の内、12億人はひとり1日105円以下の生活をしています。

カンボジアでは家庭の収入が少なくて生きてゆけず、自分の子どもを売らざるをえない現実もあります。

## 世界36ヶ国では食料が極度に不足しています。

カンボジアの栄養不足人口率は33%で、アジアの中でも低い状況です。

体力のない子ども達は学校に通えない時もあります。

## わが国の「循環型社会形成推進基本法」の一翼を担っています。

日本の学校では机・椅子を10年使用し、その後、使われなくなった大量の机・椅子は焼却します。

これらを焼却するのではなく、海外へリサイクルすることにしました。

贈る机・椅子は民間ボランティアの方達のご協力で清掃・ペンキ塗りをして新しくしてから贈っています。

机・椅子を通した子ども同士の友情・交流も大きくなって欲しいものです。

## 海外リサイクル支援協会の目的と活動

- ①わたしたちは「開発途上国の子ども達に国創りのため教育の場を」をスローガンに掲げて支援活動します。
- ②わたしたちは未来を担う開発途上国の子ども達を育てるために、使われなくなった学校の机、椅子、文房具、楽器などを贈る活動をします。
- ③この活動は、行政を交えた三者協働事業で推進します。
- ④カンボジアと日本の子ども達の交流を推進します。
- ⑤国内外の方達と一緒に講演会、交流会、カンボジアの学校訪問などイベントを開催します。



カンボジアの多くの学校はこのように老朽化が激しい



日本の小学生がカンボジアに贈る机・椅子を皆で運び出してくれました



長い机を使っていますが、これも不足しています



贈られた椅子を現地の子ども達が運ぶ様子



ゴミ山で100kgのプラスチックを親子で拾って一日約300円の収入です



完成したセンソンコサル小学校です。ここに日本から贈った机・椅子が運びこまれました



子ども達は一日の食費分150円をゴミを売って稼いでいます



## 海外リサイクル支援協会からのお願い

- ①この支援活動の主旨に、ご賛同いただき会員になってください。
- ②机・椅子のペンキ塗りのボランティアを募集しています。学生の方の参加も歓迎しています。
- ③文房具、楽器類など自宅で使用しなくなった物があれば送って下さい。

振込み先

みずほ銀行 東京ファッションタウン出張所  
口座番号 普通 1087804  
口座名義 海外リサイクル支援協会

問い合わせ：事務局へ電話して頂くか又はホームページの事務局アドレスからご連絡下さい。



海外支援事業のしくみ